

横浜国立大学理工学部・校友会共催特別講演会

“信頼できるAI”をつくるための最近の研究動向 とAIに関する最近の話題について

講演者：長尾 智晴

現在横浜国立大学名誉教授

総合学術高等研究院上席特別教授・YNU人工知能研究拠点長

横浜国立大学発ベンチャー(株)マシンインテリジェンスCTO

元 環境情報研究院・理工学部 数物・電子情報系学科

情報工学EP教授

(東京工業大学(現東京科学大学) 大学院出身.

2000年から本学教員)

日時：10月14日(水)

16:15~17:45

場所：理工学部A講義棟 A107教室

定員：289名



講義内容：

昨今、ChatGPTなどの大規模言語モデル(LLM)に基づく生成AIが身近な存在になっており、勉強や仕事で便利に利用することができます。大規模データを学習したこれらのAIは適切に用いれば非常に有効ですが、原理的には過去のデータから次に来るべきトークンを確率に基づいて予測しているだけであり、誤った出力を行なうハルシネーションなどの問題があるため過信することは危険です。このため、最近のAIの研究分野では、深層学習などのAIの信頼性を向上させて人と共生できるようにするための研究が行われているとともに、AIを利用する際は多面的に情報を入手するなどの注意が必要です。本講演では、AIの信頼性を向上させるための最近の研究動向やAIを上手に利用するための心得など、AIに関わる最近の話題について専門分野が異なる方にも分かるように易しく解説します。

関連図書：長尾智晴著「説明可能AI入門」コロナ社(2026)

対象者：本学学生・教職員、校友会会員証をお持ちの学生の保護者 (参加費無料)

申込URL：<https://forms.cloud.microsoft/r/fwm96bZ0UU>

応募者多数の場合は申し込みを締め切らせていただく場合がございます。なお、当該講演内容は横浜経営者の会連携講義で実施されているものと同様の内容となりますので、その点ご注意ください。



問い合わせ先：横浜国立大学 理工学系事務部管理課総務係

Email: ses.somu@ynu.ac.jp